

資料の撮影・デジタル化の作業が行われている現場（伊賀市の上野図書館）

伊賀の郷土資料デジタル化

芭蕉真筆や忍術秘伝書

松尾芭蕉の真筆や伊賀忍者の忍術秘伝書など、伊賀市や伊賀上野観光協会が所蔵する貴重な郷土資料を撮影し、デジタル化する事業が今月から始まった。調査による資料の劣化を防ぎ、インターネットを通じた伊賀の魅力発信につなげる。（山本哲生）

ネットを通じ内外へ魅力発信

デジタル化するものは「上野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料」「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

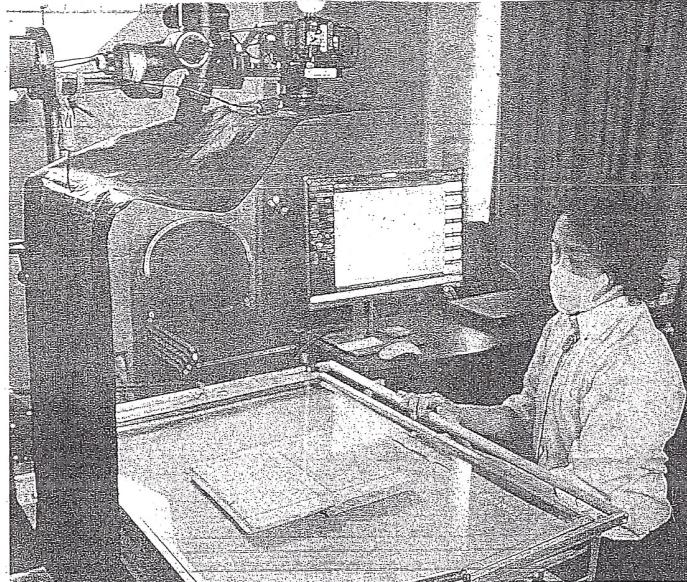
5日も作業が行われ、上野図書館2階の部屋は丸一テントを引いて真っ暗に。資料にガラス板を載せて、影が生じないようにライトを四方から当て、1コマずつ慎重に撮影していく。撮影後は画像を見やすく加工するなどの作業を進

める。全国の図書館が共に持つデータベースに画像と翻刻（活字化）情報を入り、インターネットを通じて誰でも自由に閲覧できるようにする。海外でも関心が高い忍者関連資料は英訳も進める方針で、来年1月の公開を予定している。

デジタル化するのは「上野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料」「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上野図書館2階の部屋は丸一テントを引いて真っ暗に。資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四方から当て、1コマずつ慎重に撮影していく。撮影後は画像を見やすく加工するなどの作業を進

デジタル化のため資料を撮影する専門家
者＝伊賀市上野丸之内の市立野図書館

来年2月ごろ公開 芭蕉、忍者、藤堂藩関連121点

伊賀市は、古文書などの郷土資料をデジタル化し、来年2月ごろオンライン上で公開する。忍術の秘伝書「万川集海」や松尾芭翁真筆の紀行文「更科紀行」といった資料を自宅で手軽に見られることができる。今月から撮影を進めている。（日暮大輔）

市が郷土資料をデジタル化

伊賀の魅力 全国へ発信

対象は市や伊賀上野観光協会が所蔵する芭翁、伊賀忍者、藤堂藩関連の百十点。市立野図書館や市内にある展示施設の学芸員らが作業に当たり、地誌の「三国地志」「伊水温故」など、国や県、市指定の文化財が多くを占める。今後、史跡や文化財関連の八百点を追加する。

これらの資料の多くは、研究者の閲覧が中心で、一般の利用者はほとんどいなかった。デジタル化に当たって、誰もが分かりやすいように画像を加工し、翻刻や現代語訳を加える。外国人の関心が高い忍者関連資料には英訳を付けたり、翻刻するツールにしたい」と話した。

全国の図書館が共有するデータベース「ADEAC（アドエック）」上で公開する。

かつて藩校だった史跡旧崇広堂が一九八二年まで図書館だったこともあり、市内には数万点の歴史資料が残されている。中岡久美館長は「子どもたちの地域学習や市外へ伊賀の魅力を発信するツールにしたい」と話した。

全国の図書館が共有するデータベース「ADEAC（アドエック）」上で公開する。

芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など58点▽芭翁翁記念館で保管する芭翁真筆の「更科紀行」（重要文化財）など45点▽伊賀流忍者博物館蔵の「万川集海」「伊乱記」など20点――の計21点。

5日も作業が行われ、上

野図書館2階の部屋は丸一

テントを引いて真っ暗に。

資料にガラス板を載せて、影

が生じないようライトを四

方から当て、1コマずつ慎

重に撮影していく。

撮影後は画像を見やす

く加工するなどの作業を進

む。

野図書館蔵の藤堂藩政にまつわる資料「永保記事略」「藤事類編」など5

伊賀の歴史資料電子化へ

忍術書、芭蕉自筆…121点

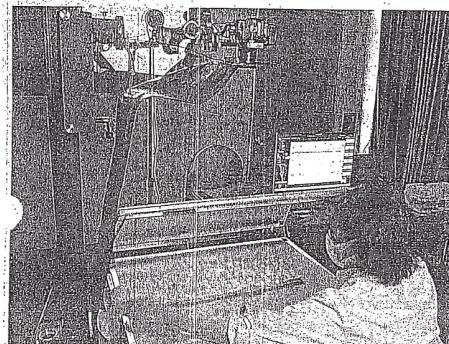
伊賀

伊賀市は市と伊賀上野観光協会が所蔵する江戸時代の伊賀や松尾芭蕉、忍者などに関する資料のデジタル化を進めていく。2020年度は芭蕉自筆稿本の紀行文や忍術書など121点の画像が全国の図書館が共有する「デジタルアーカイブシステムADEAC(アデック)」に入る。年明けに公開し、インターネットを通じて各地から閲覧可能になり、自宅からも見られる。古文書類を現在の字体に置き換えた翻刻文や、一部は英訳も付けられる。

【大西康裕】

ネット閲覧、来年可能に

市の資料は市上野図書館や芭蕉翁記念館などが拡大の影響で予定より2ヶ月遅れて6月、専門業者が市上野図書館の視聴料は伊賀流忍者博物館が保管している。資料をデジタル撮影する作業はテ



デジタル化のため資料の撮影が行われた

—伊賀市市上野図書館で

されたのは郷土資料で、「三

国地志」や「伊水温故」、

「伊賀天正証書」、

「智月宛芭蕉書簡」、忍者

関係は「万川集海」や「忍

芭蕉筆は「更科紀行」や

「秘伝」、「正忍記」——な

「末のもとに」発句短冊、

ど。121点の保管室内

想される忍術書などに英

訳が付く。

21年度は文献の他、指

定文化財の画像もデジタ

ル化を進め、兩年度で約

900点をアデックに

入れる。所在地が分かる

地図も付ける。

中岡久美・市上野図書

館長は、大きな戦災に遭

わなかつた伊賀には数多

くの文献資料が残ってい

る」とい、「市内外の人、

大人はもちろん子どもも

手軽に伊賀の宝を見ても

らいだい。伊賀に来るき

っかけにもなれば」と話

している。